

県営住宅入居申込書 (色刷り枠内のみ記入してください。)

神奈川県住宅営繕事務所長 殿 県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力団員であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込みを無効とされても異議を申し立てません。

令和 年 月 日	C # 0	処理区分 1	受付番号 R0805
氏名 (カタカナ)	性別 ①男 ②女		
募集地区番号	地区名		
※下段は優遇資格のある方、単身の方、裁量世帯の方、定期借家の方は、該当する番号に○印をつけてください。(資格のない方は○印をつける必要はありません。)			
優遇資格のある方	① 新築の大地元 ② 身体障害(級) ③ 母子 ④ 父子 ⑤ 高齢者 ⑥ 永住帰国者(引揚者) ⑦ 子育て・多子 ⑧ 高齢者夫婦 ⑨ (あき家のみ) 落選優遇 ⑩ 公害 その他 ⑪ 若者夫婦 ⑫ 土砂災害特別警戒区域		
単身の方	① 高齢者 ② 身体障害(級) ③ 精神・知的障害(級) ④ D V ⑤ 生保 ⑥ 海外引揚者 ⑦ その他 ⑧ (あき家のみ) 落選優遇		
裁量世帯	① 身体障害(級) ② 子育て世帯 ③ 戦傷病・被爆者等 ④ 海外引揚者世帯 ⑤ 高齢者世帯 ⑥ その他		
定期借家	① 子育て世帯 ② その他		

※世帯向14~15ページ、単身向38ページ参照。

※年間(推定)総収入金額欄は申込時に収入のある方は、全員記入してください。

ID	氏名	続柄	生年月日	年齢	同居別居	職業(学校名)	年間(推定)総収入金額	年間所得金額	裁量世帯コード
5:1	01	本人	大昭				給与 年金 その他	円	
5:2	02		平令		同		給与 年金 その他	円	
5:2	03		大昭		同		給与 年金 その他	円	
5:2	04		平令		同		給与 年金 その他	円	
5:2	05		大昭		同		給与 年金 その他	円	
5:2	06		平令		同		給与 年金 その他	円	

入居しようとする家族	控除額	扶養親族 1人 38万	基礎振替 1人 10万	老人扶養 1人 10万	特定親族 1人 25万	障害 1人 27万	特別障害 1人 40万	寡婦 1人 27万	ひとり親 1人 35万	B 控除額計	A 年間所得計
0人	万円	万円	万円	万円	万円	万円	円	円	円	円	円

(A 年間所得計 円 - B 控除額計 円) ÷ 12 = 円

現住所(カタカナ)	郵便番号	市区町村名	町名・丁目・番地	方書(アパート・マンション名など)	連絡先電話番号 ※連絡のつきやすい番号を記入して下さい。
-----------	------	-------	----------	-------------------	------------------------------

※必ず記入してください。

婚約者・別居者の現住所	電話 () -
申込者勤務先 ※申込者に連絡先がない場合の代理人等	名称 電話 () - 内線

住宅に困っている状況 (該当するすべての事項を必ず記入してください。 ※2, 4は必ず記入してください。(うら面参照))

① 他の世帯と共同 (親子等は除く)	台所・便所・浴室 (共同世帯)	現在住んでいる住宅 ① 県営住宅(団地) ② UR(旧公団)、公社住宅 ③ 市町村営住宅 ④ 民間の賃貸住宅 ⑤ 社宅 ⑥ 両親等と同居中
② 部屋がせまい(1人平均4畳以下)	畳数 畳(洋間も含む) ÷ 使用人数 名 = 1人平均 畳	
③ 非住宅建物	建物の概要	
④ 家賃が高い(1畳あたり3,000円以上)	月額 円 ÷ 畳数 畳(洋間も含む) = 1畳あたり 円	
⑤ 結婚後の住居がない	婚姻届の予定 年 月	
⑥ 正当な立退き要求を受けている	理由	
⑦ 通勤時間に片道2時間以上かかる(通勤先までの経路)	片道通常 時間 分 経路 (乗り換え時間は10分とする)	
⑧ 子育てに適する公営住宅及び若年夫婦世帯向住宅の有効期間の満了する日が5年以内に到来	住宅の名称 () 有効期間 年 月 日から 年 月 日まで	

備考: 申込書に記入された個人情報、市町村の公営住宅担当課、公営住宅の入居者の抽選を委任されている事業者又は申請者若しくは同居しようとする親族が暴力団員でないことを確認するため、神奈川県警察に提供することがあります。

不適格事由・続柄	16	19	21	24	26	29
----------	----	----	----	----	----	----



世帯向け住宅の申込書の記入例

※単身向け住宅に申込みをされる方は40～41ページをご覧ください。

◎この記入例を参考にしてお記入ください。

(色刷り枠内のみにご記入ください。)

◎希望する住宅の地区名、募集地区番号を記入してください。

ただし、募集地区番号と地区名が違った場合は、募集地区番号で受け付けします。

神奈川県住宅営繕事務所 県営住宅入居申込書(色刷り枠内のみ記入してください。)

神奈川県住宅営繕事務所 県営住宅の入居について、次のとおり申込みます。この申込書に偽りの記載があるとき、又は申込者若しくは同居しようとする親族が暴力団員であるなど、県営住宅の申込資格を有していないときは、申込を無効とされたいと募集を申し立てません。

20	氏名	カタカキ ハカコ	性別	女
21	生年月日	28/30/1	年齢	36歳
22	住所	神奈川県横浜市青葉区	募集地区番号	R0805
23	申込資格	1. 高齢者 2. 子育て 3. 身体障害者 4. 母子 5. 高齢者 6. 高齢者 7. 多子 8. 高齢者 9. 高齢者 10. 公営住宅 11. 若者 12. 主の親族	申込資格	1. 高齢者 2. 子育て 3. 身体障害者 4. 母子 5. 高齢者 6. 高齢者 7. 多子 8. 高齢者 9. 高齢者 10. 公営住宅 11. 若者 12. 主の親族
24	収入	260万4千512円	収入	260万4千512円
25	職業	会社員	職業	会社員
26	家族構成	本人、妻、長男、長女	家族構成	本人、妻、長男、長女
27	家族世帯	1. 世帯	家族世帯	1. 世帯
28	借家	1. 借家	借家	1. 借家
29	その他	2. その他	その他	2. その他

◎「落選世帯」とは、月収額が公営住宅214,000円改良住宅139,000円まで申込みできる世帯です。該当する方は○で囲んでください。対象世帯は10ページを参照。

◎「落選世帯」とは、月収額が公営住宅214,000円改良住宅139,000円より落選の方は○で囲んでください。○をつけると優先の扱いは受けられません。14～15ページを参照。

◎「子育て優遇」の方は「7:子育て・多子」を○で囲んでください。

◎「高齢者」の方は「12:主の親族」を○で囲んでください。

ID	氏名	年齢	性別	職業	収入金額		年間所得
					毎月(標準)	年間	
51	神奈川花子	20	女	会社員	299,400円	2,014,400円	年間所得 A 金額計 2,014,400円
52	太郎	26	男	会社員	0円	0円	
52	長男	6	男	小学生	0円	0円	
52	長女	5	女	小学生	0円	0円	
52	家族	0	その他	家族	0円	0円	
52	借家	0	その他	借家	0円	0円	
控除					38万円	10万円	年間所得 B 控除額計 830,000円
年間所得					2,014,400円	98,700円	
年間所得					2,014,400円	98,700円	年間所得 A 金額計 2,014,400円
年間所得					2,014,400円	98,700円	

◎申込者及び同居しようとする親族は全員記入してください。学生の場合には職業欄に学校名・学年を記入してください。

◎ここに記入された住所に通知しますので正確に記入してください。
(郵便番号は7ケタでお願いします。)

連絡先電話番号 (連絡のつきやすい番号) も必ず記入してください。

40	現住所	〒231-8613 神奈川県横浜市中区	連絡先電話番号	045-201-3673
41	市区町村名	横浜市中区	電話番号	045-201-3673
42	町名・丁目・番地	オトノト	電話番号	045-201-3673
43	方書(〒の後の括弧)	アハニ	電話番号	045-201-3673

◎入居しようとする家族の中に婚約者・同居者がいる場合は、その方の現住所などを必ず記入してください。

◎住宅に困っている状況で該当するすべての番号に○をつけ、理由を記入してください。

12ページ申込資格③住困窮理由を参照。

住宅に困っている状況(該当するすべての事項を必ず記入してください)。*2、4は必ず記入してください。

現在住んでいる住居	住宅に困っている状況
① 借家(団地)	① 他世帯と共同(親子等は除く)
② UR(旧公団)、公社住宅	② 部屋がせまい(1人平均4坪以下)
③ 市町村営住宅	③ 非住宅建物
④ 民間の賃貸住宅	④ 家賃が高い(1世帯が3,000円以上)
⑤ 杜宅	⑤ 結婚後の住居がない
⑥ 両親等と同居中	⑥ 正当な立退き要求を受けている
	⑦ 通勤時間(片道2時間以上)か片道通学(乗り換え時間は10分とする)かかる(通勤先までの経路)
	⑧ 子育てに適する公営住宅及び若年夫婦専用住宅の名称(住宅の有効期間の満了する日が1年以上以内に到来)

◎一量あたりの計算は、1ヶ月の家賃金額(共益費、駐車場費を除きます)を、居住部分(居住部分は、主和室、洋室とし、DKとLDK、台所、便所、浴室、洗面所などは除きます)を合計した量数で割り算をしてください。

◎この金額の出し方は月収額の計算のしかた54～61ページをよく読んで間違いないよう計算してください。月収額が公営住宅の場合158,000円(裁量階層214,000円)、改良住宅の場合114,000円(裁量階層139,000円)を超えた方は申込みできません。

